

【新型コロナウイルス影響】モバイルコネクトType2 輻輳時のお客様影響



ご利用時における各サービスへの影響につきまして、以下の通りご報告させていただきます(2020年5月13日時点)。
メールに記載の通り対処を実施しておりますが、抜本解決に向け引き続き5月(一部6月)も継続し対処を実施してまいります。
なお、ご利用状況によっては下記と異なる画面影響が発生する場合がございますが、ご理解いただければ幸いです。

※下記スケジュールは、新型コロナウイルスの感染拡大等の影響や検証結果により変更となる場合がありますのであらかじめご了承願います。

輻輳時影響一覧

サービス	機能	輻輳影響	要因
全サービス共通	認証 (MCOP/ベーシック/機体)	認証用URL接続時に、ページが表示されない、Sorry System is Busy! と表示される場合がある	アクセス集中により、当初想定していた、設備保護のためのアクセス数制限値に達したため、新規ユーザからの認証要求の際にエラー画面を返す事象となりました → 設定変更により解消済み
	ユーザ管理WEB		
Radius連携サービス	認証	お客様装置との認証が失敗する	認証成功後、アクセスの一極集中によるサーバ負荷が発生の影響を受け、通信およびアクセスが正常に動作しない状況が発生いたしました → 認証サーバの処理能力不足。チューニングにより改善傾向であるが、更に安定したサービス提供に向け、5月17日(日)に処理能力の高い認証サーバへ更改予定
アプリケーションアクセス	Web (Webサービス連携) ※WideAngleでのご利用含む	Webサイトへのアクセス時および画面遷移の際に、画面が遷移しない、反応しない、TOPページへ戻ってしまう	
	メール (Type1)	アクセス時、および画面遷移の際に、画面が遷移しない、反応しない、TOPページへ戻る	
	スマートフォン用 モバイルコネクト アプリ	通信エラー と表示され画面遷移が行われない	
SSL-VPN アクセスGW共有型	SSL-VPN接続時	MCOP認証成功後、VPNアイコンをクリックしても接続ができない、もしくは「Username」と「Password」の入力を求めるポップアップが表示される	モバイルコネクトの設備を収容しているデータセンターへのアクセス集中により、回線帯域の利用率が非常に高くなり、お客様のご利用通信が断続的に遅延する事象が発生いたしました → GW共有型については、輻輳の緩和策として、3月にバックアップサイト用であったスタンバイ環境を開放し、エンドユーザ様の選択により常時利用できるよう設定変更済み → ネットワーク設備の帯域がひっ迫。段階的に回線の増強を実施済み、増強した回線について適切な負荷分散の処理を継続中。今後5月24日(日)、6月上旬にNW増強工事を予定
	SSL-VPN接続後	VPN接続後の利用において、動作が遅延する、接続が切断される	
SSL-VPN アクセスGW専有型	SSL-VPN接続後	VPN接続後の利用において、動作が遅延する、接続が切断される	
外部認証連携 (ID Federation)			